

DAIWA.MT 100th Anniversary



ものづくりへの誇りと挑戦を、次の100年へ。

創業者が初めて船舶機械の木型を作ったのは、1916年のこと。

コンピューターもない時代、ゼロから手作業で様々な型を作ることから始まり、職人の技を受け継ぎながら日本の製造業を支えてきました。

そして100年。その時代の最先端の技術を取り入れながら、ダイワ・エム・ティは進化し、成長し続けています。

船舶から自動車産業に舵をきった現在も、日本のものづくりを土台から支えているという自負は変わりません。

長い伝統の中で築き上げた匠の技と先進のテクノロジーを融合させ、“新しい世の中のカタチ”をデザインする先進企業として
次の100年に向かって挑戦してまいります。